

実証プロジェクト名 衛星を利用した積雪深分布把握に基づく道路除排雪システムの検討

実証プロジェクト分野 (あてはまるものに○)
防災・農林水産業・インフラ維持管理・交通・物流
金融・保険・スポーツ・オリパラ・その他()

衛星データ利用者名

新潟県

サービス提供者名

防災科学技術研究所, 早稲田大学, ESRIジャパン株式会社

プロジェクト概要

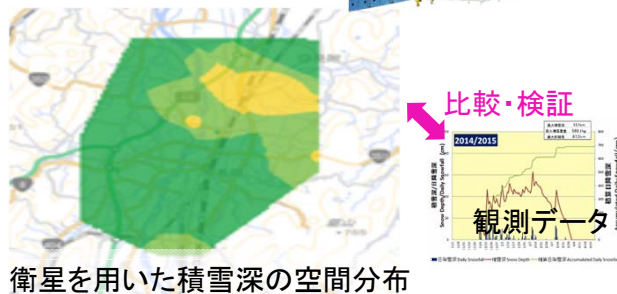
道路の効率的な除排雪に不可欠な情報である積雪分布を、合成開口レーダ(SAR)衛星のデータから正確に算出する手法を確立し、そのデータと地上観測データ等の情報とを組み合わせることで、効率的な道路除排雪に関する意思決定を手助けする仕組みを構築し、衛星データ利用の有効性を示す。それらを通じて除雪費の軽減を可能とし、地方自治体の財政健全化に貢献する。

プロジェクト詳細

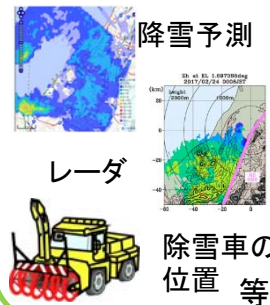
効果的な道路除排雪における衛星データ利用方法の検討

様々な積雪条件下(濡れ雪, 関東の雪)でも、積雪深を推定できるアルゴリズムの確立

PALSAR-2 on ALOS-2



他情報の活用



効率的な道路の除排雪に関する意思決定を手助けするシステムの構築



衛星からの積雪情報と地上データの統合

除雪ルート最適化



次期SAR衛星を見据えたシステムの構築

システム・情報の提供

潜在的ユーザー(地方自治体)の開拓

- ・生活道路の確保
- ・物流の確保
- ・突発的な雪への迅速な対応
- ・除雪費の削減
- ・地域防災力の向上
- ・渇水への備え